

外研

日语分级读库



にほんご よむよむ文庫

Vol.2 **4** **7** とうきょう ある 東京を歩こう



日本NPO法人 日本語多読研究会
栗野 真紀子 (日) 著
水野 明 (日) 插图



2008

外研

日语分级读库



にほんご よむよむ文庫

Vol.2 **4** ⑦

とう きょう ある
東京を歩こう

江苏工业学院图书馆

日本NPO法人日本語多読研究会 主编
栗野 真纪子(日) 著
水野 明(日) 插图

藏书章

外语教学与研究出版社
北京

京权图字：01-2008-1939

© Originally Published by ASK Publishing Co., Ltd., Tokyo Japan

图书在版编目(CIP)数据

外研日语分级读库. Vol. 2. 4. ⑦/ 日本NPO法人日本語多読研究会主编. —
北京: 外语教学与研究出版社, 2008. 11
ISBN 978-7-5600-7956-1

I. 外… II. 日… III. 日语—语言读物 IV. H369.4

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2008) 第 178423 号

出 版 人: 于春迟

责任编辑: 王晓静

装帧设计: 王 军

出版发行: 外语教学与研究出版社

社 址: 北京市西三环北路 19 号 (100089)

网 址: <http://www.fltrp.com>

印 刷: 北京国邦印刷有限责任公司

开 本: 880×1230 1/32

印 张: 1.375

版 次: 2008 年 12 月第 1 版 2008 年 12 月第 1 次印刷

书 号: ISBN 978-7-5600-7956-1

定 价: 36.90 元 (全五册)

* * *

如有印刷、装订质量问题出版社负责调换

制售盗版必究 举报查实奖励

版权保护办公室举报电话: (010)88817519

物料号: 179560001

日本語を勉強しているみなさんへ

「にほんごよむよむ文庫」は、

日本語を勉強しているみなさんのための「読みもの」シリーズです。

楽しみながらたくさん読んでください。

やさしいものからたくさん読むと、知らないうちに漢字の読み方や言葉が身につきます。

読んだ話をCDでも聴いてみてください。読みながら聴いてもいいでしょう。

目からも耳からもどんどん日本語を吸収しましょう！

「にほんごよむよむ文庫」4つのルール

- 1 やさしいレベルから読む。
- 2 辞書を引かないで読む。
- 3 わからないところは飛ばして読む。
- 4 進まなくなったら、他の本を読む。

東京を歩こう！

●大都市「東京」
だいとし とうきょう

●東京の歴史
とうきょう れきし

●東京を歩こう！
とうきょう ある

① 東京の玄関「東京駅」周辺
とうきょう げんかん とうきょうえき しゅうへん

② 政治の中心「霞ヶ関」
せいじ ちゅうしん かすみ が せき

③ 江戸を感じる町「浅草・両国・上野」
えど かん まち あさくさ りょうごく うえの

新しい文化が生まれる町「秋葉原」
あたらし ぶんか う あきはばら

④ アジアにぎやかな町「新宿」
あじあ いち まち しんじゅく

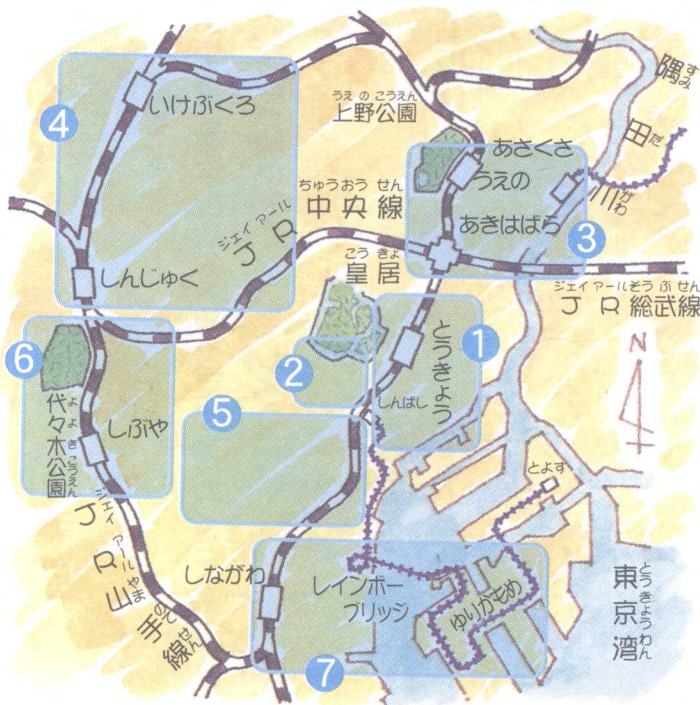
古い物と新しい物が見られる町「池袋」
ふる もの あたら もの み まち いけぶくろ

⑤ 最新ファッションの町「六本木」
さいしん まち りっぽんぎ

東京の顔「東京タワー」
とうきょう かお とうきょうタワー

⑥ 若者が集まる町「原宿・渋谷」
わかもの あつ まち はらじゅく しぶや

⑦ ウォーターフロント「お台場」
うおきょう だいば





大都市「東京」

日本の首都「東京」は、経済や政治や文化の中心です。約千二百万人、つまり、日本の人口の十パーセントが東京に住んでいます。周りの県から東京の会社に通う人も大勢います。朝晩の電車は人でいっぱいです。電車に乗ると、背の高いビルやアパートや家がどこまでも続



日本庭園（浜離宮）と高層ビル

いているのがわかるでしょう。美術館や劇場も多く、世界中の新しい情報や文化が集まる大都市です。

でも、東京にあるのは、新しいものだけではありません。真新しいビルの陰に、小さなお寺や日本庭園があることも珍しくないのです。ちよつと歴史を知って眺めてみれば、東京の別の顔が見えてくることでしょう。

新しいものが何でもあつて、古いものにも出会える町。さあ、そんな東京を歩いてみませんか。

東京の歴史

江戸の誕生

東京は、昔「江戸」と言いました。江戸で政治が始まる前、日本の中心は、天皇の住んでいた京都でした。江戸は、長い間、寂しい田舎の漁村だったのです。

一五九〇年、その頃一番強い武士だった豊臣秀吉は、徳川家康に江戸を与えました。家康は、江戸城に住んで、江戸をだんだん大きな町にしていきました。

豊臣秀吉が死んだ後、家康は「関ヶ原の戦い」という大きな戦争に勝ちました。そ



徳川家康 (紙本着色 徳川家康像)

国立歴史民俗博物館所蔵

して、天皇に征夷大將軍という名前を与えられ、一六〇三年、江戸で「幕府」を開いて政治を始めました。それから今まで四百年以上、東京(江戸)が日本の政治の中心です。

◆大都市「江戸」

その頃の日本は三百ぐらいの小さな藩に分かれていて、藩で一番地位が高い武士を大名と言いました。幕府は、「大名は、一年は自分の藩、次の一年は江戸に住まなければならない」と決めました（参勤交代）。ですから、江戸城の周りに大名やその家来の武士が住み、それより東の方に町人（ものを売る商人と作る職人）が住むようになって、江戸の人口がどんどん増えました。武士が住んだところを「山の手」、町人が住んだところを「下町」と言います。十八世紀には人口が百万人になりました。その頃、ロンドンの人口が八十六万人、パリが五十四万人だったそうですから、江戸は世界でも一番大きい都市だったのです。また、幕府は、外国と関係を持つことをやめ（鎖国）、それから平和な時代が二百年以上続きました。



参勤交代（大名行列の図）

国立歴史民族博物館所蔵

◆江戸から東京へ

せんはひやくじゅうさんねん
一八五三年、浦賀（神奈川県横須賀市）にアメリカの船
が来ました。日本と貿易をしようと考えたからです。幕府は、
鎖国をやめてアメリカと貿易を始めましたが、これに反対す
る人もいて、国の中で戦争が起きました。一八六八年、
とうとう幕府は倒れ、天皇を政治の中心とする明治時代が始
まりました。

えどじょう
江戸城は、それまで京都にいた天皇が住むようになって
「皇居」に変わりました。「江戸」は「東京」になりました。
政府は、日本を西洋（ヨーロッパやアメリカ）に負けない強
い国にするために、工業に力を入れて、東京湾岸に大きな工
場をたくさん作りました。



うらが き ふね くろねわうらがらいにうえまき
浦賀にきたアメリカの船（黒船浦賀来航絵巻）

国立歴史民俗博物館所蔵

◆関東大震災と東京大空襲

その後、東京の下町は二回、燃えてなくなりました。まず、一九二三年九月一日の大地震「関東大震災」のときです。

火事で下町はすっかり燃えて、十万人以上が死にました。

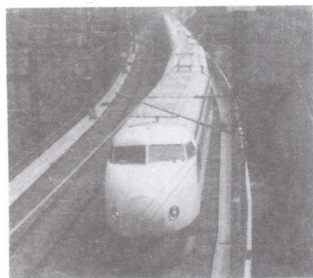
次に、一九四五年、第二次世界大戦の終わり頃、アメリカの飛行機がたくさん爆弾を落としました。三月十日の「東京大空襲」では、たった二時間で下町はまたす

っかり燃えてしまい、約十万人が死んだと言われています。

◆戦後の東京

戦争が終わって、平和な時代が来ました。一九六四年には東京で「オリンピック」が開かれ、「新幹線」ができました。

その後、東京は、世界の大都市へと発展していきました。



新幹線 (東海道新幹線開通)

<写真提供>東京都



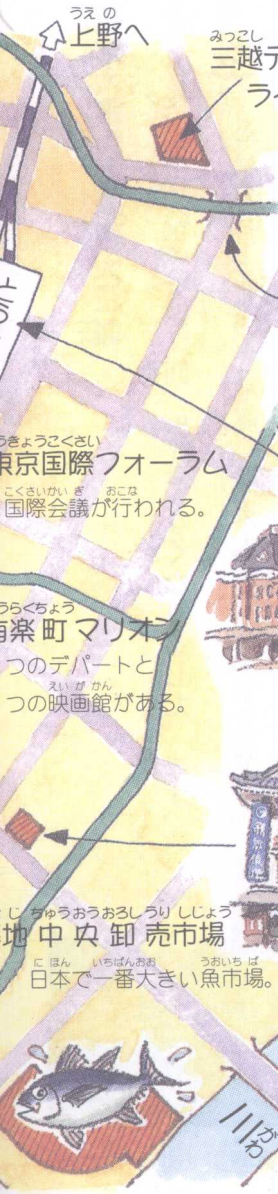
関東大震災 (浅草仲見世付近)

国立歴史民俗博物館所蔵

とうきょう
東京を
ある
歩こう!

①

とうきょう
東京の
げんかん
玄関「東京駅」
しゅうへん
周辺



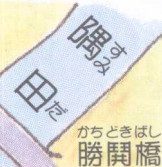
にほんばし
日本橋



とうきょうえき
東京駅



かぶきざ
歌舞伎座

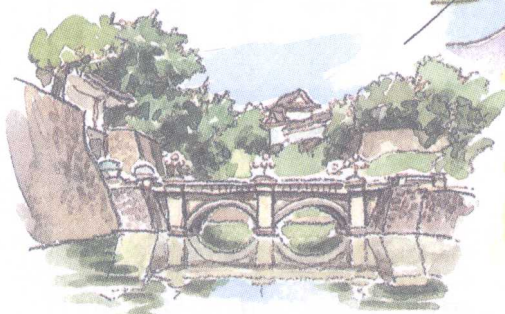


かちどきばし
勝鬨橋





しんまる うち しんまる
新丸の内ビルディング(新丸ビル)



こうきょ ほり うえ わた にじゅうばし
皇居の堀の上に渡された二重橋



ぎんざ さんちようめ
銀座四丁目





東京駅

とうきょうえき



とうきょうえき
東京駅

まず、東京の玄関、JR東京駅から出発しましょう。

この駅は百年近く前に建てられました。ここから新幹線をはじめ、たくさんの電車が出しています。地下五階まであって、とても大きな駅です。

丸の内口を出てみてください。ここから見た東京駅はヨーロッパの建物のようにです。日本で一番大きいレンガ建築です。



皇居

こうきよ

東京駅丸の内口を出て、まっすぐ行くと、天皇が住んでいる皇居があります。江戸時代には、徳川将軍が住む日本最大の城でした。一周すると約五キロ、東京デイズニーランドの三

倍近い広さがあります。敵が簡単に入ってこれないように、江戸城の周りには堀が二重に掘られています。しかし、その頃、敵より恐いのは火事でした。江戸では何回も火事が起こり、江戸城の中の建物も火事ではほとんど焼けてしまいました。
 皇居の東にある「東御苑」は、月曜日と金曜日以外は、だれでも入れます。とても広くて立派な日本庭園があります。季節の花を楽しむことができます。

毎週日曜日は、皇居の東側の道路が自転車専用道路になります。自転車が無料で借りられるので、皇居の周りを自転車で走ってみるのも面白いでしょう。



皇居の堀の上に渡された二重橋



皇居の内堀につくられた桜田門



日本橋

次に、東京駅丸の内口の反対側、八重洲口を出て日本橋へ行ってみましょう。

徳川家康は、一六〇三年、江戸城の外側の堀と隅田川を結ぶ水路を作りました。これが日本橋川で、その上に作った橋が日本橋です。

江戸時代、日本橋は江戸の玄関でした。ここから五つの大きな道路が伸びて、江戸から日本全国へ行ったり来たりできるようになりました。特に、参勤交代で、人や物が日本橋に集まり、とてもにぎやかだったそうです。着物を売る呉服屋の三井越後屋が店を開いたのもここです。その後、日本で初めてのデパート「三越」になりました。

そんな歴史のある日本橋ですが、今は橋の上を高速道路が通っていて、空さえ見えません。高速道路を動かすという話も出ていますが、どうなるでしょうか。

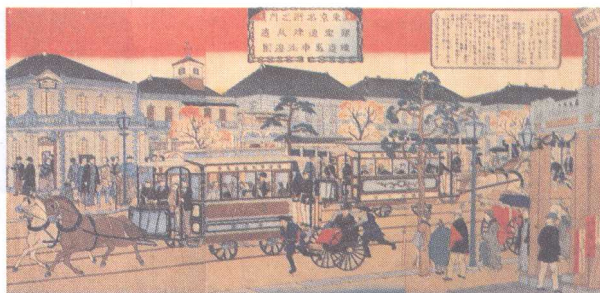


五街道



銀座

明治時代初の銀座



歌川広重（三代）東京名所之内 銀座通煉瓦造鉄道馬車往復図

GAS MUSEUM がす資料館所蔵

日本橋から南西の方向へ歩くと、銀座に出ます。江戸時代、ここに銀貨をつくるどころ、「銀座」があつたことから銀座と呼ばれるようになりました。明治の初め、東京府（今の東京都）は、職人の町、銀座を新しく作り変えました。西洋文化を取り入れて、レンガの建物と柳の木が並ぶ高級商店街にしたのです。馬車や鉄道が走り、ガス灯も立てられました。レンガの建物は関東大震災で壊れてしまいましたが、その後また、生まれ変わって、今もデパートや高級品を売る店が並ぶきれいな町です。

東銀座には、「歌舞伎座」があります。江戸時代の初めに始まった伝統芸能「歌舞伎」が見られます。一部だけなら数百円で見ることが出来ますから、ぜひ、入ってみてください。

とう きょう
東京を
ある
歩こう!

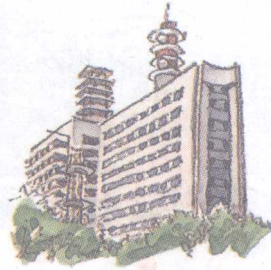
②

せい
政治の中心
ちゅうしん
「霞ヶ関」
かすみ が せき



こつがいぎじどう
国会議事堂

ひだり しゅうぎいん みぎ さんぎいん
左が衆議院、右が参議院。
さんぎいん けんがく
参議院は見学ができる。



けいしちよう
警視庁



しゅしやうかんてい
首相官邸
しゅしやう しごと
首相が仕事をするとところ。